

## 授業の概要

第1学年で学習した全部床義歯技工学の理論および製作の技工術式を基に、本学年では個人トレーの製作から全部床義歯の完成までの各工程について、さらに理論と技工操作の知識および技術の向上を目指し、安定した咬合関係の再現、発音および審美性の回復を図り、無歯顎患者の健康増進に寄与する全部床義歯の製作法について学ぶ。

- 教科書：最新歯科技工士教本 有床義歯技工学（医歯薬出版）
- 参考資料：プリント配付
- 授業時間：木曜日 18:00～21:15 18:50～21:15
- オフィスアワー：市川 裕美 ([ichikawa.hiromi@nihon-u.ac.jp](mailto:ichikawa.hiromi@nihon-u.ac.jp)) 木曜日 17:00～17:45
- 成績評価：実習製作物を評価（100%）し、フィードバックを行う。
- 注意事項：定められた工程で検印を受け先に進める。検印のない製作物は評価しないので注意すること。
- 授業方法：模型を用いた技工作業を実習形式で行う。
- 準備学習：実習内容に関連する項目を事前に教科書で確認しておくこと。
- 準備学習時間：必要な時間（1時間程度）を充てて予習を行うこと。
- 実務経験：市川 裕美：歯科技工士としての臨床経験をもとに、他教科も含めた口腔内全体の機能と補綴装置の関わりを考慮した補綴装置の製作方法をわかりやすく丁寧に教えていく。

授業日・担当者	実習項目	学修到達目標
第1回4月4日 市川 裕美 高宮 英紀 梅沢 岳司	1. 作業用模型調整 1) 歯槽頂線の記入 2) 後堤法の調整 3) 緩衝腔の設定	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人工歯排列の基準線となる歯槽頂線の意義と設定法を理解する。</li> <li>・後堤法の目的を理解し、その中からSwenson法の設定法を修得する。</li> <li>・緩衝法の目的、設定位置および技工の術式を修得する。</li> </ul>
第2回4月11日 市川 裕美 他	2. 咬合床 1) 基礎床製作	<ul style="list-style-type: none"> <li>・咬合床の構成要素および使用目的と意義を理解する。</li> <li>・常温重合レジンを使用し、辺縁形態および厚さの重要性を理解し、変形が無く正確な基礎床の製作法を修得する。</li> </ul>
第3回4月18日 市川 裕美 他	2. 咬合床 1) 基礎床製作	<ul style="list-style-type: none"> <li>・常温重合レジンを使用し、辺縁形態および厚さの重要性を理解し、変形が無く正確な基礎床の製作法を修得する。</li> </ul>
第4回4月25日 市川 裕美 他	2. 咬合床 2) 咬合堤製作	<ul style="list-style-type: none"> <li>・咬合堤の高さは標準的な高さを参考にし、製作法を修得する。</li> <li>・咬合堤の幅は歯槽頂線を基準として標準的な幅とし製作法を修得する。</li> </ul>

授業日・担当者	実習項目	学修到達目標
第5回5月9日 市川 裕美 他	2. 咬合床 2)咬合堤製作	<ul style="list-style-type: none"> <li>咬合堤の高さは標準的な高さを参考にし、製作法を修得する。</li> <li>咬合堤の幅は歯槽頂線を基準として標準的な幅とし製作方法を修得する。</li> </ul>
第6回5月16日 市川 裕美 他	2. 咬合床 2)咬合堤製作	<ul style="list-style-type: none"> <li>咬合堤の高さおよび幅を正確に製作する操作を修得する。</li> </ul>
第7回5月23日 市川 裕美 他	3. 咬合器装着 1)咬合器装着	<ul style="list-style-type: none"> <li>咬合器の各調節機構を理解し、咬合器の取扱い方法を理解する。</li> <li>咬合床を咬合器の基準に合わせ、装着する方法を理解する。</li> <li>咬合床の修正の目的を理解し、修正の術式を理解する。</li> <li>標準線の目的・意義および描記の方法を理解する。</li> <li>咬合床を咬合器の基準に合わせ、装着する方法を修得する。</li> </ul>
第8回5月30日 市川 裕美 他	3. 咬合器装着 1)咬合器装着 4. 咬合堤修正 5. 標準線描記	<ul style="list-style-type: none"> <li>標準線の目的・意義および描記の方法を理解する。</li> <li>咬合床を咬合器の基準に合わせ、装着する方法を修得する。</li> <li>咬合床の修正の目的を理解し、修正の術式を修得する。</li> </ul>
第9回6月6日 市川 裕美 他	6. 咬合堤修正 7. 標準線描記	<ul style="list-style-type: none"> <li>咬合床の修正の目的を理解し、修正の術式を修得する。</li> <li>標準線の目的および描記方法を修得する。</li> </ul>
第10回6月13日 市川 裕美 他	8. 上顎人工歯排列 1)上顎前歯部排列	<ul style="list-style-type: none"> <li>全部床義歯の維持安定および審美性を考慮した排列方法を理解する。特に、前歯部は審美性および発音等を考慮した排列方法を理解する。</li> <li>両側性平衡咬合の咬合様式について目的・意義を理解する。</li> <li>上顎法で行う排列法の術式を修得する。</li> <li>前歯部の排列の基準、歯軸の傾斜に注意した、審美的な排列法を修得する。</li> </ul>
第11回6月20日 市川 裕美 他	8. 上顎人工歯排列 1)上顎前歯部排列 2)上顎臼歯部排列	<ul style="list-style-type: none"> <li>上顎法で行う排列法の術式を修得する。</li> <li>前歯部の排列の基準、歯軸の傾斜に注意した、審美的な排列法を修得する。</li> <li>臼歯部の排列は歯槽頂間線を考慮し、調節彎曲を付与した排列法を修得する。</li> </ul>

授業日・担当者	実習項目	学修到達目標
第12回6月27日 市川 裕美 他	8. 上顎人工歯排列 3) 上顎人工歯排列の修正	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 歯列, 傾斜および調節彎曲に留意し, 上顎人工歯排列の修正方法を修得する。</li> </ul>
第13回7月4日 市川 裕美 他	9. 下顎人工歯排列 1) 下顎前歯部排列 2) 下顎臼歯部排列	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 下顎前歯部の排列は, 発音機能および両側性平衡咬合を付与するため, 垂直被蓋と水平被蓋を与える排列法を修得する。</li> <li>・ 下顎臼歯部の排列は, 上下の咬合が1歯対2歯の関係で, 両側性平衡咬合の様式に基づき全部床義歯の安定を考慮した排列の術式を修得する。</li> </ul>
第14回7月11日 市川 裕美 他	9. 下顎人工歯排列 1) 下顎前歯部排列 2) 下顎臼歯部排列	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 下顎前歯部の排列は, 発音機能および両側性平衡咬合を付与するため, 垂直被蓋と水平被蓋を与える排列法を修得する。</li> <li>・ 下顎臼歯部の排列は, 上下の咬合が1歯対2歯の関係で咬合させ, 両側性平衡咬合の咬合様式に基づき全部床義歯の安定を考慮した排列の術式を修得する。</li> </ul>
第15回7月18日 市川 裕美 他	10. 排列修正 11. 評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 上下排列終了後, 中心咬合位, 偏心位における平衡咬合や審美性, 発音などの機能に配慮した排列全体を修正する術式を理解する。</li> <li>・ 人工歯排列について評価する。</li> </ul>
第16回7月25日 市川 裕美 他	12. 歯肉形成 1) 上顎唇, 頬側部	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 口腔内を参考に形成することにより, 義歯の維持安定, 咀嚼および発音機能を向上させることを理解する。</li> <li>・ 義歯の維持安定, 咀嚼および発音機能を向上させることを目的に, 歯肉形成の術式を修得する。</li> </ul>
第17回8月1日 市川 裕美 他	12. 歯肉形成 2) 下顎唇, 頬側部	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 義歯の維持安定, 咀嚼および発音機能を向上させることを目的に, 歯肉形成の術式を修得する。</li> </ul>
第18回8月22日 市川 裕美 他	12. 歯肉形成 3) 上顎口蓋部歯肉形成 4) 下顎舌側部歯肉形成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 義歯の維持安定, 咀嚼および発音機能を向上させることを目的に, 歯肉形成の術式を修得する。</li> <li>・ 歯頸部の位置およびS字状隆起の重要性を理解し, 形成法の術式を修得する。</li> <li>・ 歯頸部の位置および舌側部の凹面形態の重要性を理解し, 形成の術式を修得する。</li> <li>・ 上下顎の歯肉形成の細部を点検し, 蝟義歯を完成させる。</li> <li>・ 蝟義歯の歯肉形成を評価する。</li> </ul>

